

縁を生かす

令和8年5月11日



はじめに…

令和8年度がスタートして早いもので1か月が経ちました。ご挨拶が遅くなりましたが、本校2年となります校長の竹谷浩子と申します。平素より、本校の教育活動にご理解いただき、また学校の指導にご協力を賜り、感謝申し上げます。

本校の生徒が地域に愛され、ふるさと“やつぎ”で育ったことを誇りとし、地域に貢献しようと成長してくれることを願い、教職員一同、精一杯取り組んでまいります。

1年間、よろしくお願いいたします。

令和8年度教職員紹介

～1年間、よろしくお願いします～

校長 竹谷浩子	教諭(社) 貞本晃宏	教諭(理) 阪本千弥	教諭(英) 清水 匠	教諭 松川琴美
教頭 高本睦絵	教諭(数) 政倉悠治	教諭(理) 三條美法	教諭(英) 小田裕美	養護教諭 大造理恵
教諭(国) 福島正枝	教諭(数) 瀬沢真範	教諭(保体) 奥田安奈	教諭(英) 吉田祐介	事務主任 中井 楓
教諭(国) 山本紀子	教諭(数) 赤木宏幸	教諭(家) 栗原知恵	教諭(国・育休) 中畑 恵	事務職員 高橋明浩
SSS 藤原純子	教育支援員 山手陽子	教育支援員 守谷嘉則	障害児介助員 久保山千穂	講師(社) 佐々木孝
講師(社) 岡本真也	講師(保体) 西岡智鈴	講師(美) 養岡勇氣	講師(音) 渡辺智子	講師(技) 秋久 規
日本語指導 上林尚子	S C 小村緩岳	S S W 竹村和洋	(兼)教諭 上田 寛	

「しつけの三カ条」(森信三)

家庭教育は具体的に何をすればよいのでしょうか。その根本はまず「しつけ」から始まり、これが人間教育のスタートとなります。森信三先生は、しつけの根本は三つの事柄を徹底させればよい、この三つのしつけを真に徹底すればそれだけで人間としての軌道に乗るとおっしゃっています。これが有名な「しつけの三カ条」です。

第一「朝必ず親にあいさつをする子」にすること

第二「親に呼ばれたら必ず、「ハイ」とはつきり返事のできる子にすること」

第三「履物を脱いだら必ずそろえ、席を立つたら必ずイスを入れる子にすること」

平凡な、分かり切ったことと思われるかもしれませんが、そこに実に深い意味があるのです。

寺田一清

5月1日(金)授業参観・PTA総会 ありがとうございました

生徒の学力向上に向けて、生徒同士で学び合う環境づくりに取り組んでいます。短い時間でも家庭学習をするこについて、ご家庭でのお声掛けにご協力ください。



～フラワーロード復活の取組(2年目)～ プランターへの追肥ボランティア

4月30日(木)に株式会社 FOREX トーリンの方のご協力を得て、生徒会主催で追肥の活動を実施しました。たくさんの生徒が主体的に参加！ハチ生素晴らしい！



お願い
保護者の皆様へ

「学校における働き方改革の推進」として、三次市教育委員会から「三次市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」(令和8年3月)が策定されています。

本校教職員の勤務時間は、8:10～16:40です。このことを踏まえ、教職員の時間外勤務の縮減に向けて、次の内容について皆様のご理解とご協力をお願いします。

(1) 学校と家庭との電話連絡は、原則、8:10～17:45(最大18:00まで)とします。※生徒の命に関わる等、緊急の場合は除く。

※ 上記時間内に連絡が難しい場合は、テトル(tetoru)での連携とする。

(2) 生徒の登校時刻は7:40以降8:10まで、完全下校時刻は17:00(部活動延長時17:15)です。

※原則、18時までに帰宅するよう指導しています。なお、出かける際は、保護者に必ず行き先を伝えるよう指導していますので、お子様とご確認ください。